アジア地域在住の視聴者の為のテクニカルデータシート（作成日　**2015** 年１月２３日）

米軍ラジオ･テレビサービス（AFRTS）は、２つの衛星の移動作業を行います。
それによりアジア地域では、2 月 19 日から 4 月 22 日までの間に、衛星放送受信アンテナの再調整と、デコーダーの再設定が必要となります。
以上の作業を指定された期間中に行わない場合は、米軍ネットワーク（AFN）の放送受信が出来なくなります。

この２つの衛星の仕様は以下の通りです。

1.太平洋中心部からタイ王国にかけてサービスを提供している衛星　**NSS-9 (C-Band)**

現在の仕様：

NSS-9, 183° East
TR: EHR01/WHL01, 3644.1250
LHCP (A) L-Band/LO: 1505.875/5150 MHz
SYMBOL RATE: 28.0
35.5 dBW EIRP (香港)
Network ID: 2
DTH Pacific Hop

2 月 **19** 日から **4** 月 **22** 日までの間に、**IS-19**（**C**バンド）に変更を要する
新しい仕様：

IS-19, 166° East
TR:WH8C/WHCV/WHCH
Uplink: 6.085 GHz, VP
Downlink: 3.860 GHz, HP
L-Band/LO Freq: 1290/5150
SYMBOL RATE: 28.0
42.9 dBW EIRP
Network ID: 14
New DTH Pacific Hop

2.日本、韓国、フィリピン在住のアメリカ人視聴者向けの衛星：

現在の仕様：

NSS-6, 95° East
TR: NEVC3/NEHC3, (A)
12.647 GHz, HP
L-Band/LO Freq: 2047/10.6
SYMBOL RATE: 28.0
54.0 dBW EIRP
Network ID: 4 (日本)
2 月 19 日～4 月 22 日の期間中、KSAT 5 (KU-BAND)に変更すること:

新しい仕様：

Korea-Sat 5, 113° East
TR: FSS21
Uplink: 14.418 GHz, HP
Downlink: 12.670 GHz, VP
L-Band/LO Freq: 2070/10.6
SYMBOL RATE: 28.0
53.61 dBW EIRP
Network ID: 15
New DTH Pacific MAIN

///以下余白///